

# 日本放送協会報

2022年3月28日 第4523号

## 目 次

### 業務情報

#### (指示事項)

- ・日本放送協会放送受信規約の一部変更について（例規）…………… 1

#### (番組編集)

- ・2022年度国内放送番組編集の基本計画…………… 3
- ・2022年度国際放送番組編集の基本計画…………… 11
- ・国内放送4月の番組編成について…………… 15
- ・国際放送4月の番組編成について…………… 20

### お知らせ

- ・放送番組審議会の開催（3月）…………… 21
- ・放送番組審議会委員の委嘱等…………… 21
- ・登録権利…………… 22
- ・外国登録権利…………… 23

- 人事…………… 24

## 業 務 情 報

### (指示事項)

日本放送協会放送受信規約の一部変更について（例規）

2022.3.28

会 長

放送法（昭和25年法律第132号）第64条第3項の規定により、総務大臣の認可を受けて、日本放送協会放送受信規約（会長達示（昭和43.4.1））の一部を次のように変更します。

次の表により、現行欄に掲げる規定の下線を付した部分（以下「下線部分」という。）でこれに対応する変更後欄に掲げる規定の下線部分があるものは、これを当該下線部分のように改め、変更後欄に掲げる規定の下線部分でこれに対応する現行欄に掲げる

編集・発行 総務局

規定の下線部分がないものは、これを加え、現行欄に掲げる規定の下線部分でこれに対応する変更後欄に掲げる規定の下線部分がないものは、これを削る。

## 日本放送協会放送受信規約 新旧対照表

( \_\_\_\_\_ 部分は、変更部分)

変更後	現行
<p>付 則 (新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた延滞利息に関する措置)</p> <p>1 1 第 1 2 条の 2 の規定にかかわらず、令和 2 年 4 月から令和 4 年 <u>9</u> 月までの間の放送受信料については、支払いを延滞した場合であっても、同条に定める延滞利息は発生しない。また、当該期間は同条に定める 3 期分以上の延滞に通算しない。</p>	<p>付 則 (新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた延滞利息に関する措置)</p> <p>1 1 第 1 2 条の 2 の規定にかかわらず、令和 2 年 4 月から令和 4 年 <u>3</u> 月までの間の放送受信料については、支払いを延滞した場合であっても、同条に定める延滞利息は発生しない。また、当該期間は同条に定める 3 期分以上の延滞に通算しない。</p>

〔営業局〕

(番組編集)

## 2022 年度国内放送番組編集の基本計画

〔放送総局〕

### 編集の基本方針

私たちの放送・サービスのすべての礎になるのは、視聴者のみなさま一人ひとりの声です。この原点に改めて立ち返り、全ての人に「安全・安心」、「正確・良質」で多様なコンテンツを届け、信頼される「情報の社会的基盤」としての役割を果たす取り組みを強化していきます。テレビ保有率の低下やインターネット利用時間の増加、グローバル配信事業者の台頭、民放の同時配信サービス開始など、メディア環境は大きく変化しています。こうした中、放送だけでなくNHKプラスでの同時・見逃し配信サービス、ホームページやSNSといったインターネット、DX（デジタルトランスフォーメーション）を意識した最先端のAI技術などを駆使しながら、公共メディアのNHKだからこそお届けできる放送・サービスの実現を目指します。

視聴者のみなさまからの信頼を向上させるために、放送法で定められた公共放送の基本姿勢を堅持します。自主自律と不偏不党を貫き、表現の自由を守るとともに、健全な民主主義の発達に資する放送・サービスを提供します。正確な情報を公平・公正に伝え、豊かな文化を創り守りながら、多彩で質の高い番組を追求します。

新型コロナウイルスの感染拡大からおよそ2年。先行き不透明な時代を生きるすべての人々に、必要な情報を提供します。また、数十年に一度の大雨や超大型台風、猛暑といった世界的な気候変動、どこでも起きうる大地震など、私たちの暮らしは自然災害と隣り合わせです。視聴者のみなさまの安全・安心につながる情報を正確、かつ、迅速に、さまざまな媒体を通じてお届けしていきます。

国連が定めた持続可能な開発目標、SDGsの17の目標を意識したコンテンツを積極的にお伝えします。そして、“東京2020”でのユニバーサル放送（字幕放送・解説放送・手話放送など）の知見も生かしながら、多様性を尊重し、ともに支え合いながら生きる社会の実現を後押しします。地域社会への貢献にも力を尽くします。NHKの強みである全国ネットワークを最大限に生かし、地域の発展を支援します。

2023年2月はテレビ放送開始70年の節目です。NHKは、受信料の重みを常に意識しながら、視聴者のみなさまの声を大切に、正確な報道、暮らしに役立つ情報、教育番組、ドキュメンタリー、さまざまな人が楽しめる娯楽など、公共メディアに求められるコンテンツを提供し、信頼の獲得に努めます。

## 編集の重点事項

### 1. 一人ひとりの命を守り、安全で安心な暮らしに貢献

新型コロナウイルス感染症を克服し、どう社会経済活動との両立を図ってゆけばよいのか、世界中で模索が続いています。ワクチンや新しい治療薬、経済との両立施策など、最新の動きを取材してお届けします。また、新型コロナウイルスを含めて、世の中には、医療や健康に関する不確かな情報があふれています。科学的根拠に基づいた正確な情報を、わかりやすく深く伝えます。コンテンツの提供を通じて、みなさまの健康寿命を延ばすことに貢献します。

自然災害で被害を受ける人を一人でも減らすために、想定される被害の情報提供や避難の呼びかけをいち早くおこなったり、自動音声を使って、刻一刻と変化する気象情報を終夜で丁寧にお伝えしたりします。また、大規模災害が発生した際には、全国の放送局と本部が連携して被災地に必要な情報を届け、柔軟な編成で地域によりきめ細かな情報を伝えます。テレビとラジオ、インターネットをを使って的確な情報を全国発信し、命と暮らしを守る報道に全力を尽くします。

新型コロナウイルス後遺症や経済の再生、東日本大震災をはじめとする全国の被災地の復興支援、原発事故後の記録などについて継続取材し、課題を伝えます。

### 2. 持続可能な社会を目指し、日本と世界の課題を発信

地球規模で深刻化する気候変動と温暖化、世界で広がる経済的な格差、少子高齢化の日本で膨らみ続ける社会保障費など、先送りできない課題が山積しています。

国連が定めたSDGsの17の目標を踏まえながら、どうしたら持続可能な社会を築けるのか、視聴者のみなさまと課題を共有し、解決の道筋を考えていきます。そのために、NHKは、正確で公平・公正な情報を、早く、深く、わかりやすく伝え、判断のよりどころとなる「情報の社会的基盤」の役割を果たします。意見が対立している問題については多くの角度から論点を明らかにし、広く議論の場を設けます。それぞれのテーマについて、番組だけでなくデジタルコンテンツやイベントなどで視聴者のみなさまとつながり、情報提供や議論への参加を積極的に進めます。

### 3. 幅広い視聴者に応える、多彩で質の高いコンテンツを提供

1世帯当たりの人数の減少と家族構成の変化、インターネットによる動画視聴の一般化など環境が激変する中で、視聴者のみなさまの期待や関心の多様化が進んでいます。NHKに求められるニーズをきめ細かく把握・分析し、ニュース、スポーツ、教育、福祉、暮らし、教養、趣味、実用、ドラマ、エンターテインメント、伝統芸能、アニメなど多彩なジャンルで、豊かで質の高いコンテンツをお届けします。また、NHKの公共的価値を実感できるキャンペーンを実施し、社会に貢献することを目指します。合理的なコストでできるだけ多くの方にコンテンツの魅力を伝えるために、これまで以上にマルチユースを進めます。

地上波の番組では、NHKプラスでの同時・見逃し配信サービスを、PC・スマートフォン・タブレットでの視聴に加えて、新たにテレビでも見逃し番組をご覧いただけるよう拡充し、みなさまの生活スタイルに合わせた視聴が可能になるよう努めます。また、インターネットサービスでは、放送では伝えきれなかった情報を提供し、番組内容の理

解増進に寄与します。放送とデジタルが連動してサービスの進化を目指し、視聴者のみなさまの利便性向上に尽力します。

#### 4. 地域情報の全国発信を強化し、各地域の発展に貢献

各地の放送局は地域に根ざした取材・制作に尽力し、みなさまの関心の高いテーマや固有の課題などを積極的に取り上げて、地域社会に貢献します。

地域で制作したニュースや情報番組などを全国放送でも編成して“地域の今”をお伝えします。また、全国ネットワークを生かして各地の放送局が協力し、自然、文化、歴史、人々の営みなど、その地域ならではの魅力を発掘。地域を応援する全国放送のコンテンツを積極的にお届けします。

NHKプラスは地域番組の配信拡充を一層進め、NHKならではのネットワークを生かして、各地域のコンテンツをより多くのお届けします。

ふだんから大阪拠点放送局と各地の放送局の連携を強めて、東京の放送センターの代替機能を強化。また、地域が災害に見舞われた際は、本部をはじめ全国の放送局が協力して支援をし、確実に放送・サービスを提供します。

#### 5. 多様な価値を認め合い、ともに生きる社会を目指した放送・サービス

すべての人が多様な価値観を大切にしてお互いの人格と個性を尊重し合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる「共生社会」の重要性を再認識し、その実現を後押しします。

障害のある人もない人も、あらゆる性自認、性的指向の人も、そして年齢や国籍に関わりなく、多様な私たち一人ひとりが、自分らしく生き生きと暮らせる社会の実現には、どのような課題があり、どのように取り組めばよいのか。ニュースや多彩なジャンルの番組、デジタルコンテンツ、イベントなどさまざまな形で現実や課題を伝え、視聴者のみなさまとともに、解決の道筋を探っていきます。

字幕放送・解説放送・手話放送などのユニバーサル放送・サービスについては、これまで以上に、見やすく、聞きやすく、安心して視聴できるよう、さらなる工夫を積み重ね、充実に取り組みます。また、出演者の選定にあたっては、ジェンダーや新たな視点を意識し、多様性の観点を踏まえた取り組みを継続します。

#### 6. 青少年や子どもの教育と健全な育成、“人生100年時代”の学びを支援

新型コロナウイルスの感染拡大は、子どもたちの学習環境を大きく変えました。学びを守るためには何が必要なのか。教育現場が抱える課題を伝えるとともに、子どもたちの興味・関心に応え、親子が安心して視聴できる番組やデジタルコンテンツを充実。子どもたち一人ひとりの端末での学習に対応した形で、学びをサポートします。豊かで活力ある社会を作り上げるために、次の時代を担う青少年や子どもの教育と育成を支援することは、公共メディアの重要な使命です。

また、“人生100年時代”、大人の知的好奇心を満たすコンテンツの充実に力を入れていきます。幅広い教養の獲得や学問の深い探求、新しい知識・技術の学び直しを可能にする番組を放送するとともに、デジタルサービスでは、より掘り下げた情報や短時間で学びやすい動画など、媒体の特性を生かした形で提供します。



## 7. 分断ではなく対話を 日本と世界の相互理解を促進する発信を強化

新型コロナウイルスのワクチン接種をめぐる意見対立、各地で深刻化する人道危機、大国間のあつれき。“分断”のキーワードは、今も世界を覆い続けています。

世界で何が起きているのか、どうすれば多様性を尊重する価値観が浸透し、“対話”につながるのか。国際社会の相互理解を進めるため、世界の情勢や各国の動向を正確な情報で深く伝えます。

また、世界各地の魅力あふれる大自然や生き物、文化、芸術、遺産などを、超高精細映像も活用して記録し、多様なコンテンツで紹介します。日本の魅力や文化についても、コンテンツの国際展開などを通じて、広く世界に発信します。

## 8. “東京2020”のレガシーを生かし、放送・サービスを充実

緊急事態宣言が発出される中、原則無観客という異例の形で開催された東京オリンピックとパラリンピック。コロナ下でも、最高のパフォーマンスを発揮しようと力を尽くすアスリートの姿と、勝敗に関係なく、互いを鼓舞し、たたえ合う姿勢は、スポーツ本来の意義を思い出させてくれました。

この“東京2020”で得た知見を、次の時代の放送・サービスに継承していきます。まず、オリンピック・パラリンピックそれぞれで認知度が上がった競技を含めて、幅広い世代の興味に即したスポーツの魅力をお伝えしていきます。また、生放送でも字幕をぴったりあわせる技術を活用した番組など、ユニバーサル放送・サービスの進化に努め、障害の有無や年齢に関わらず、誰もがわかりやすい放送を目指します。

“東京2020”をきっかけに充実した技術やサービスを次につなげ、多様な価値観を認め合う共生社会実現に向けたメッセージを発信し続けます。

これらの重点事項は、以下の基本的な考え方に基づいて実施します。

○NHKは公共メディアとして、特定の指標に偏らず、多角的な視点から、コンテンツを評価することが重要であると考えています。これまでの質的、量的評価の指標に加え、デジタルでの視聴、リアルイベントなど、多様な観点でコンテンツやジャンルごとの的確に評価を行います。

○昨年度、「新しいNHKらしさ」を追求するため、「波」別の個別番組管理から、より全体をふかんでできる、10の「ジャンル」別の総合管理へ転換しました。それぞれのジャンルに対する、視聴者のみなさまのニーズを把握・分析した結果に基づき、予算や制作総量などの資源を適切に配分します。さらに、それぞれのジャンルで強化方針を明確にし、視聴者のみなさまにお届けする放送・サービスの価値を最大化します。

○放送・デジタルサービスなどすべてにおいて、自らの発信が「公平・公正」で「正確」な内容であるのか、また、人権や多様な価値観を尊重しているのか、メディアリテラシーの向上に努めながら不断に評価・検証し、放送倫理やコンプライアンス意識を徹底します。長年培ってきた取材力・制作力を発揮して、事実に基づく確かな情報の提供と質の高いコンテンツの制作に努めます。

- 
- ウィズコロナを前提に、NHKの業務に携わるすべての人の健康確保に留意して、リモートを積極的に活用したコンテンツ制作を推進。表現の新たな可能性も追求します。創造的で活力ある職場を構築するために、リモートワーク推進・業務フローの抜本的見直しなどの働き方改革やダイバーシティ施策の推進、職場環境の整備に取り組みます。
  - 2K（ハイビジョン）・4K・8K番組の一体制作、国際放送向け番組・地域向け番組・全国向け番組のマルチユースなど、さまざまな放送波・時間帯での番組のマルチユースをさらに進め、限られた経営資源を効果的・効率的に活用します。

## 各波の編集方針

### 総合テレビジョン

公共メディアの基幹波として、信頼される「情報の社会的基盤」の役割を果たすため、正確・迅速かつ公平・公正で社会の指針となるニュースや、文化・娯楽・スポーツなどの多彩な番組を編成します。全国ネットワークの強みを生かし、地域サービスの向上を図ります。また、さまざまな手法で社会的な課題の解決に取り組むキャンペーンを展開します。

#### 〔放送時間〕

○1日24時間を基本とします。

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養番組20%以上、教育番組10%以上、報道番組35%以上、娯楽番組20%以上を編成します。

### 教育テレビジョン（Eテレ）

子どもから大人まで、“人生100年時代”の教育放送として、幅広い世代に向けた教育、福祉、教養、趣味、実用など、多彩な番組を編成します。番組とインターネットの連携強化、配信コンテンツの充実、家庭での学習を意識した番組の開発など、学びの機会を広げます。また誰もが楽しめるユニバーサル放送・サービスをより充実させ、共生社会の実現を目指します。

#### 〔放送時間〕

○1日19時間を基本とします。

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養番組15%以上、教育番組75%以上、報道番組若干を編成します。

### BS1

“ライブ感あふれる情報チャンネル”として、「スポーツ」「国際」「ドキュメンタリー」「地域」の4分野を軸に、刻々と変化する視聴者のみなさまの関心にしっかりと応えていきます。

ウィズコロナの時代に大きく変わりつつある世界や人々の動きを、正確かつ多角的に伝えるニュースやドキュメンタリーを編成します。東京オリンピック・パラリンピックを通じて得られた知見や成果を継承し、新しいスポーツ番組の開発を行うとともに、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す番組にも注力します。また、地域関連番組にも力を入れ、豊かな日本の魅力を発信するとともに、地域固有の課題を広く伝えます。

#### 〔放送時間〕

○1日24時間を基本とします。

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養番組20%以上、教育番組10%以上を編成します。



## BSプレミアム

個性と見応えを追求した多彩な知的エンターテインメント番組を提供します。自然、文化、歴史、芸術、趣味、ドラマなど、さまざまなジャンルで“本場”“一流”“最前線”にこだわったスケール感のある番組を届け、格別な満足感を得られるチャンネルを目指します。

〔放送時間〕

○1日24時間を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○特に定めません。

## BS4K

4Kの機動力と高画質の魅力を生かした幅広いジャンルの番組を提供し、超高精細映像チャンネルの先導的な役割を果たします。2Kと4Kの一体制作を進めるとともに、良質なアーカイブ映像の4Kリマスターを推進し、BS4Kの普及に向けて多彩な番組を提供していきます。

〔放送時間〕

○1日18時間を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○特に定めません。

## BS8K

新しい視聴体験に挑戦する世界最先端のメディアとして、未知なる映像文化を切り開く番組を提供します。また、未来に残すべき文化財や芸術を最高水準の映像で記録し、社会貢献の役割を果たします。8Kの特性を生かした臨場感あふれる中継にも取り組み、最高水準の放送サービスの実現に寄与します。

〔放送時間〕

○1日12時間10分を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○特に定めません。

## ラジオ第1放送

安全・安心を担う音声基幹波として、命と暮らしを守る情報を届けます。また、多様なジャンルの番組をバランスよく提供し、さまざまな世代のリスナーに支持されるよう編成します。さらに、デジタル展開は、インターネットラジオ「らじる★らじる」を中心に積極的に推進します。

〔放送時間〕

○1日24時間を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養・教育番組あわせて25%以上、報道番組35%以上、娯楽番組20%以上を編成します。

## ラジオ第2放送

生涯学習波として、多様な知的欲求に応える番組を編成します。語学番組の充実、インターネットサービスとの効果的な連携を図り、“いつでも”“どこでも”学べる機会を提供します。

〔放送時間〕

○1日19時間を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養番組15%以上、教育番組65%以上、報道番組10%以上を編成します。

## F M放送

音楽・芸能を中心に文化・教養まで幅広く、リスナーの興味や関心に応える専門的な番組を編成します。また、災害などの緊急時には、ラジオ第1放送とも連携して機動的な編成を行います。

〔放送時間〕

○1日24時間を基本とします。

〔放送番組の部門別編成比率〕

○定時番組について、教養・教育番組あわせて40%以上、報道番組10%以上、娯楽番組25%以上を編成します。

## 2022 年度国際放送番組編集の基本計画

〔国際放送局〕

### 編集の基本方針

新型コロナウイルス感染拡大を経験し、世界中で社会のあり方や価値観の変化が進んでいます。NHKの国際放送は、変革の時代において世界の視聴者が求める公平・公正で確かな情報を、日本の見方やアジアの視点を交えて発信していきます。災害報道などでは、インターネットも活用して多様な発信経路で、多言語による安全・安心情報を迅速に届けます。あわせて、経営資源の効果的・効率的活用の観点から、国内放送との連携をさらに強化するとともに、映像・音声・デジタルコンテンツのマルチ展開も推進し、世界の人々に向けて質の高いサービスを多角的に届けます。

「NHKワールド JAPAN」の外国人向けテレビ国際放送では、「ニューノーマル」の時代を迎える日本の姿を、ニュースと番組の両面で世界に伝えます。持続可能な社会の実現に向けた取り組みなど世界で関心の高いグローバルな課題を積極的に取り上げます。また、新たな視聴者をひきつける番組開発に取り組み、上質なエンターテインメント番組としてシリーズドラマ枠を新設、世界で一層信頼され親しまれるメディアを目指します。また、緊急報道や多彩な番組を通して、在留外国人に向けた情報発信も充実させます。

外国人向けラジオ国際放送では、17の言語でニュースや日本各地の話題、日本語学習などを、短波・現地再送信・インターネットの適切な組み合わせで発信します。

デジタルサービスでは、災害時の英語および多言語による発信を強化するほか、より多くの人に親んでもらうために、多様なコンテンツを提供します。ソーシャルネットワークサービス（SNS）などの活用も進め、各SNSのターゲットに情報を確実に届けます。

在外邦人に向けては、テレビ国際放送「NHKワールド・プレミアム」とラジオ国際放送「NHKワールド・ラジオ日本」を通じて、日本と世界の最新ニュースや、安全と安心を支える情報を伝えます。インターネットでの発信を強化し、利用拡大を目指します。

## 編集の重点事項と各波の編集方針

### 1. NHKワールド JAPAN

#### (1) テレビ (英語・外国人向け放送)

- ・「ニューノーマル」時代を迎える日本と世界を見つめる  
新型コロナウイルスによる社会や価値観の変化を正確にとらえ、ニュースや番組で多角的に伝えます。また、持続可能な開発目標 (SDGs) など世界共通の課題解決に貢献する番組を充実させます。
- ・多様なネットワークの活用で信頼されるニュースを発信  
国際公共メディアとして、日本やアジアの視点を交えて世界の出来事や課題を的確に伝えるとともに、ニューヨークスタジオをはじめとした海外発信拠点を活用し、正確で信頼される情報をいち早く伝えます。
- ・世界の視聴者をひきつける新たなコンテンツを開発・発信  
国内放送と連携してシリーズドラマを新設。経営資源の効率的・効果的な活用により、上質で訴求力のある番組を世界に届けます。また、歴史教養番組やデジタル調査報道番組など、NHKワールド JAPANの新たな強みとなるコンテンツの開発に取り組みます。
- ・ともに生きる 在留外国人向けサービスを充実  
地震・台風などの災害時には、SNSやインターネットで多言語のニュース配信を行い、在留外国人や訪日外国人の安全・安心を支えます。また、多文化共生社会における相互理解促進につながる番組や日本語学習コンテンツを充実させます。

#### 〔放送時間〕

世界全域……1日23時間以上が基本

#### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上を編成します。

## (2) ラジオ (17 言語・外国人向け放送)

- ・さまざまなメディアの組み合わせによる情報発信  
短波放送や現地再送信が有効なアジア・アフリカ地域や、インターネットが普及している欧米など、地域の特性に合わせ、メディアのベストミックスで全世界へ情報を発信します。
- ・ラジオ第2放送と連携した情報番組の充実  
海外の聴取者に加え、日本各地に暮らす外国人にも役立つさまざまな情報を届けます。特に、英語・中国語・ベトナム語・ポルトガル語で提供している番組の拡充を図ります。
- ・インターネット活用の強化  
中国語やタイ語、ベトナム語における動画ニュースやSNSによるニュースなどの発信に加え、ポッドキャストやAIスピーカーへの展開などに取り組みます。

### 〔放送時間〕

世界全域……1日およそ32時間19分(17言語合計)

### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上を編成します。

## (3) インターネット

- ・さらに迅速に、さらに便利なサービスへ  
オンラインコンテンツを充実させ、ウェブサイトやアプリの機能性・操作性の向上を図ります。特に、日本国内での災害発生時の英語および多言語による情報発信を強化していきます。また、最近注目されている音声コンテンツの充実にも力を入れるほか、日本語学習コンテンツの強化も図り、より多くの人に親んでもらうことを目指します。
- ・SNSでターゲットに情報を確実に届ける  
SNSでは、日々のニュースに加え、生活や防災に役立つショート動画や多彩なコンテンツを発信するほか、国内のコンテンツとの連携も深め、NHKワールド JAPANの認知および信頼度の向上を国内外で図ります。SNSごとに異なる特性とユーザー層を捉え、ターゲットに情報を確実に届けます。
- ・多言語コンテンツの一層の充実  
AI(人工知能)による自動翻訳の活用を拡大し、ニュース記事の多言語展開を進めるほか、海外の放送局への提供を強化するなど、NHKならではの多様で質の高いコンテンツを、世界の多くの人に届けることを目指します。

- ・在外邦人向けの情報発信を強化  
在外邦人の安全・安心を守るため、インターネットでの情報発信やサービスの拡充に努めます。また、使いやすさを向上させ、在外邦人の「頼りになる情報源」としての役割を果たします。

## 2. NHKワールド・プレミアム（日本語・在外邦人向け放送）

- ・「ニューノーマル」時代を読み解く手がかりを提示する  
日本の「今」を多角的に伝えるとともに、最新の国際情勢や、コロナ禍で加速する働き方や価値観の変化など社会の動きについても丁寧に発信し、インターネット配信もさらに活用しながら、海外の視聴者に役立つ情報を提供します。
- ・海外の日本人の安全と安心を支える  
大規模な事件・事故や、頻度と激しさを増す自然災害に際して、機動的にニュースを編成するなど必要な情報を的確に届け、日本語のライフラインとしての役割を果たします。

### 〔放送時間〕

世界全域に向けた同一の番組編成……………1日およそ5時間  
北米・欧州地域に向けた、現地の生活時間にあわせた番組編成  
……………各1日およそ5時間

### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組80%以上、インフォメーション番組5%以上、  
娯楽番組を若干編成します。

## 3. NHKワールド・ラジオ日本（日本語・在外邦人向け放送）

- ・最新のニュース・番組、安全・安心情報の提供  
国内のニュースや情報番組、スポーツ中継など、多彩な番組を通して日本の情報を伝えます。災害や大規模な事件・事故の際は最新のニュースを国内と同時に届けます。また海外で暮らす日本人に世界各地の安全情報を伝えます。さらに、インターネット展開により聴取者の利便性を高めます。

### 〔放送時間〕

世界全域……………1日あたり24時間（日本語）

### 〔放送番組の部門別編成比率〕

定時番組について、報道番組60%以上、インフォメーション番組25%以上、  
娯楽番組を若干編成します。



## 国内放送 4 月の番組編成について

〔編成局〕

総合テレビでは、映像で歴史の瞬間をたどる新番組「映像の世紀バタフライエフェクト」、実験や調査で暮らしに役立つ情報を届ける新番組「あしたが変わるトリセツショー」がスタート。Eテレでは、コロナ禍での遠距離介護の秘訣を探るハートネットTV 私のリハビリ・介護 「離れてても、大丈夫 コロナ禍の遠距離介護 柴田理恵」、コロナ禍の京都祇園の今取材したE TV特集「3年ぶりの都をどり～春・祇園 コロナからの復活～」を編成。BS1では、8年前に高校生たちが宇宙に打ち上げたカメラの映像を紐解くBS1スペシャル「8人の青い宇宙」、外国人の目線で日本の魅力を再発見する「COOL JAPAN ～発掘！かっこいいニッポン～」を編成。BSプレミアム・BS4Kでは、没後50年となる川端康成の代表作を映像化したドラマ「雪国～SNOW COUNTRY～」、世界文化遺産の京都二条城からの「生中継！百花繚乱 京都 二条城の桜」を編成。BS8Kでは、謎の能面「伝山姥」を修復、人間国宝の梅若実の舞を8Kで撮影した「見たことのない文化財SP 「人間国宝 最初で最後の舞い」、ジャズピアニスト山下洋輔と、バロック音楽の俊英・鈴木優人（まさと）による「名手ふたり・ピアノの競演」を編成。R1では、毎回一つのテーマを掘り下げる報道番組「ジャーナルクロス」をスタートする。FMでは、昭和歌謡に精通する「歌謡スクランブル」のパーソナリティーが名曲を紹介していく「今日は一日“昭和ニッポン歌謡名曲”三昧」を編成する。

## 〈総合テレビの主な番組〉

## (特集番組)

- ・特集ドラマ「旅屋おかえり」 2日(土)
- ・もうすぐ！連続テレビ小説「ちむどんどん」 3日(日)

## (定時番組)

- ・サタデーウオッチ9〈新〉 2日(土)
- ・海外ドラマ スーパーマン&ロイス〈新〉 3日(日)
- ・ニュースLIVE！ゆう5時〈新〉 4日(月) (月曜～木曜)
- ・クローズアップ現代〈新〉 4日(月) (月曜～水曜)
- ・映像の世紀バタフライエフェクト〈新〉 4日(月)
- ・夜ドラ「卒業タイムリミット」〈新〉 4日(月) (月曜～木曜)
- ・阿佐ヶ谷アパートメント〈新〉 4日(月)
- ・ワイルドライフ〈新〉 4日(月)
- ・CYCLE AROUND JAPAN〈新〉 5日(火)
- ・いいいじゅー！！〈新〉 5日(火)
- ・新日本風土記〈新〉 5日(火)
- ・ドラマ10「正直不動産」〈新〉 5日(火)
- ・100カメ〈新〉 5日(火)
- ・にっぽん百低山〈新〉 6日(水)
- ・時代劇セレクション「慶次郎縁側日記」〈新〉 6日(水)
- ・猫のしっぽカエルの手〈新〉 6日(水)

・ヒューマニエンスQ 〈新〉	6日(水)
・ニッポンぶらり鉄道旅 〈新〉	7日(木)
・ふるカフェ系ハルさんの休日 〈新〉	7日(木)
・あしたが変わるトリセツショー 〈新〉	7日(木)
・所さん！事件ですよ 〈新〉	7日(木)
・レイチェルのおいしいレシピ 〈新〉	8日(金)
・漫画家イエナガの複雑社会を超定義 〈新〉	8日(金)
・Dearにつぼん 〈新〉	9日(土)
・探検ファクトリー 〈新〉	9日(土)
・これって攻めすぎ！？世界旅行 〈新〉	9日(土)
・Venue101 〈新〉	9日(土)
・レギュラー番組への道 〈新〉	9日(土)
・アニメキングダム 〈新〉	9日(土)
・特選！時代劇「雲霧仁左衛門」 〈新〉	10日(日)
・香川照之の昆虫すごいZ！ 〈新〉	10日(日)
・ドキュメント20min. 〈新〉	10日(日)
・連続テレビ小説「ちむどんどん」 〈新〉	11日(月) (月曜～土曜)

## (スポーツ番組)

・Jリーグ 「FC東京」対「浦和レッズ」	10日(日)
・競馬 皐月賞	17日(日)
・全日本女子柔道選手権	17日(日)
・全日本柔道選手権	29日(金)

## 〈Eテレの主な番組〉

## (定時番組)

・E TV特集 「時を彫る ～幻の仏師を追って～」	9日(土)
「さらば！ドロップアウト」	23日(土)
「3年ぶりの都をどり～春・祇園 コロナからの復活～」	30日(土)
・オハ！よ～いどん	4日(月)
・でこぼこポン！	5日(火)
・バリュエの真実	5日(火)
・ダークサイドミステリー E+	5日(火)
・ハロー！ちびっこモンスター	6日(水)
・魔改造の夜 技術者養成学校	6日(水)
・中国語！ナビ	6日(水)
・ロッチと子羊	7日(木)
・ブリティッシュベイクオフ	7日(木)
・ハングルッ！ナビ	7日(木)
・ノージーのレッツ！ひらめき工房	8日(金)
・ギョギョっと！サカナ★スター	8日(金)
・新 につぼんの芸能	8日(金)

- ・言葉にできない、そんな夜。 8日(金)
- ・ワルイコあつまれ 9日(土)
- ・ヒヤダ×体育のワンルームミュージック 9日(土)
- ・マイケル サンデルの白熱教室 9日(土)
- ・ハートネットTV  
「離れてても、大丈夫 コロナ禍の遠距離介護 柴田理恵」 19日(火)

## (特集番組)

- ・TVシンポジウム「司馬遼太郎 菜の花忌」 16日(土)
- ・Nコン課題曲発表 16日(土)
- ・第23回 全国短歌大会 24日(日)

## 〈BS1の主な番組〉

## (特集番組)

- ・BS1スペシャル  
「残された“戦争”～横井庄一 未公開記録～」 3日(日)
- 「8人の青い宇宙」 10日(日)

## (定時番組)

- ・チャリダー★快汗！サイクルクリニック  
「10年目突入SP全員集合！大運動会」(仮) 9日(土)
- 「坂バカ部春合宿★雪が俺たちを強くする・・・！」(仮) 23日(土)
- 「春のチャリダーまつり★有明海の絶景から会津の激坂までてんこ盛り！」(仮) 30日(土)
- ・ランスマ倶楽部  
「新メンバー登場！走る楽しさは無限大スペシャル！」 3日(日)
- 「ハタレキャラー新！？チャンカワイは走れる体になるのか？」 24日(日)
- ・COOL JAPAN～発掘！カッコいいニッポン～  
「放送500回記念 アナタの知らない！？外国人の常識実験スペシャル！！」 10日(日)
- 「魔改造」 24日(日)

## (スポーツ番組)

- ・Jリーグ2022 2日(土)、6日(水)、16日(土)、29日(金)
- ・Bリーグ2021-22 30日(土)
- ・MLB 随時
- ・プロ野球 随時

## 〈BSプレミアム・BS4Kの主な番組〉

## (特集番組)

- ・生中継! 百花繚乱 京都 二条城の桜 2日(土) [BS4K同時]
- ・復活! 若大将 ~加山雄三 音楽を愛して~ 2日(土) [BS4K同時]
- ・さがせ! 幻の絶版車 8日(金) [BS4K同時]
- ・ドラマ 風の向こうへ駆け抜けろ 8日(金)
- ・ゆったり温泉 ひとり旅 春・九州編 9日(土) [BS4K同時]
- ・体感! グレートネイチャーSP 9日(土) [BS4K同時]
- ・決戦! 源平の戦い 9日(土) [BS4K同時]
- ・ねこ育て いぬ育て 16日(土) [BS4K同時]
- ・やまと尼寺精進日記「ひとり生きる豊穡」 16日(土) [BS4K同時]
- ・ドラマ「雪国 - SNOW COUNTRY -」 16日(土) [BS4K同時]
- ・パラレルニッポン「幻の“第二山手線”プロジェクト」 22日(金) [BS4K同時]
- ・グレートトラバース外伝  
「富士山麓 迷宮レース 田中陽希 新たなる挑戦」 23日(土) [BS4K同時]
- ・世界大惨事大全  
「スペースシャトル コロンビア号 空中分解事故」 28日(木) [BS4K同時]
- ・ワールド・トラック・ロード  
~俺の助手席に乗らないか~ 29日(金) [BS4K同時]

## 〈BS8Kの主な番組〉

## (特集番組)

- ・名手ふたり ピアノの競演 20日(水)
- ・見たことのない文化財SP「人間国宝 最初で最後の舞」 29日(金)

## 〈ラジオ第1の主な番組〉

## [特集番組]

- ・子ども食堂いただきます! 29日(金)、30日(土)

## [定時番組]

- ・アニメ・ステラー〈新〉 5日(火)
- ・ひきこもりラジオ〈新〉 8日(金)
- ・とれたて音楽館〈新〉 9日(土)
- ・ラジオ保健室〈新〉 15日(金)
- ・キクコトノミライ〈新〉 22日(金)
- ・ジャーナルクロス〈新〉 29日(金)

## [スポーツ番組]

- ・プロ野球2022 9日、16日、23日(土)

## 〈FMの主な番組〉

## [特集番組]

- ・ 今日是一日 “昭和ニッポン歌謡名曲” 三昧 29日(金)

## [定時番組]

- ・ 中学生の基礎英語  
    レベル1 〈新〉 4日(月)  
    レベル2 〈新〉 4日(月)
- ・ 中高生の基礎英語 in English 〈新〉 4日(月)
- ・ 駒井蓮のニポミン! 〈新〉 10日(日)

## 国際放送 4 月の番組編成について

〔国際放送局〕

世界に大きな衝撃を与えたロシアによるウクライナ侵攻。NHK ワールド JAPAN は、テレビ、ラジオ、ネットなどあらゆる手段と伝送経路で、公正で正確なニュースや番組を全世界に向けて発信。「GLOBAL AGENDA」、「DEEPER LOOK from New York」などの番組でもウクライナ情勢にフォーカスする。2022 年度番組改定では、SDGs など世界共通の課題解決への取り組みをドキュメントする「Sharing the Future」や、歴史教養番組「Time and Tide」、ニュースをもとに日本語を学ぶ「Learn Japanese from the News」などの新番組をスタートさせる。

## 〈NHK ワールド JAPAN の主な番組〉

## ■ロシアによるウクライナ侵攻関連

- ・ GLOBAL AGENDA 「ウクライナ侵攻～制裁は戦火を止められるのか」 16 日(土)
- ・ Asia Insight 「ウクライナ侵攻に揺れる中国人」 29 日(金)

## ■主な新設番組

- ・ <Time and Tide>
  - Dear. Mr. Collins:
  - Follow My Father's Footsteps during wartime 9 日(土)
- ・ Sharing the Future (水曜)
- ・ NHK Drama Showcase (日曜)

## 〈ラジオ国際放送の主な番組〉

ニュースでは、ウクライナ情勢を巡る国際社会の反応を、日本とアジアの動きを中心に詳しく伝えるほか、核保有国であるロシアの言動に警戒感を強める被爆者の声など、日本ならではの情報も分厚く伝える。また、ロシア語放送では、ロシア国内で異例の反戦デモが相次いでいることなど、ロシアメディアが報じていない情報についても、バランスと正確性に配慮しつつ、放送、ネット、SNS などあらゆる伝送路でロシアに向けて発信する。



## お 知 ら せ

## 放送番組審議会の開催（3月）

審 議 会	日 時	担 当
第690回 中央放送番組審議会	3月14日（月）午後4時	編成局
第688回 関東甲信越地方放送番組審議会	3月18日（金）午後3時	編成局
第684回 近畿地方放送番組審議会	3月16日（水）午後3時	大阪拠点放送局
第687回 中部地方放送番組審議会	3月17日（木）午後2時	名古屋拠点放送局
第689回 中国地方放送番組審議会	3月17日（木）午後2時	広島拠点放送局
第690回 九州沖縄地方放送番組審議会	3月17日（木）午後2時	福岡拠点放送局
第693回 東北地方放送番組審議会	休会	仙台拠点放送局
第684回 北海道地方放送番組審議会	3月16日（水）午後2時30分	札幌拠点放送局
第689回 四国地方放送番組審議会	3月14日（月）午後1時30分	松山拠点放送局
第689回 国際放送番組審議会	3月15日（火）午後4時	国際放送局

## 放送番組審議会委員の委嘱等

〔編成局〕

審 議 会	年月日	委 嘱 等	氏 名
中央放送番組審議会	2022.3.1	再委嘱	仲 條 亮 子 氏（グーグル合同会社執行役員／YouTube日本代表）
〃	2022.2.28	退 任	石 戸 奈々子 氏（NPO法人CANVAS理事長）
九州沖縄地方放送番組審議会	2022.3.1	再委嘱	古 莊 貴 敏 氏（株式会社古莊本店代表取締役社長）

## 登録権利

〔放送技術研究所〕

番号	発明考案の名称	登録年月日	権利者
特許 第7018752号	映像処理装置及びプログラム	2022. 2. 3	日本放送協会
特許 第7022528号	有機エレクトロルミネッセンス素子	2022. 2. 9	日本放送協会 保土谷化学工業株式会社
特許 第7025179号	送信装置、受信装置及びチップ	2022. 2. 15	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7025269号	符号化装置、復号装置、変換装置及び学習装置	2022. 2. 15	日本放送協会
特許 第7025877号	受信チャンネル同期装置および受信チャンネル同期制御プログラム、ならびに、放送受信装置	2022. 2. 16	日本放送協会
特許 第7025904号	信号変換装置	2022. 2. 16	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7025983号	同期システム、タイムクライアントおよびプログラム	2022. 2. 16	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7029137号	信号処理回路	2022. 2. 22	日本放送協会 株式会社ブルックマンテクノロジー
特許 第7029245号	送信装置及び受信装置	2022. 2. 22	日本放送協会
特許 第7029271号	送信装置、受信装置及びチップ	2022. 2. 22	日本放送協会 一般財団法人NHKエンジニアリングシステム
特許 第7030010号	立体映像奥行き圧縮装置および立体映像奥行き圧縮プログラム	2022. 2. 24	日本放送協会

## 外国登録権利

〔放送技術研究所〕

番 号	発 明 考 案 の 名 称	登 録 年 月 日	権 利 者
韓国 特許 第 10-2359850 号	送信装置、受信装置、及び半導体チップ	2022. 2. 3	日本放送協会 一般財団法人NHKエン 지니어リングシステム
韓国 特許 第 10-2359983 号	送信装置、受信装置、及び半導体チップ	2022. 2. 3	日本放送協会 一般財団法人NHKエン 지니어リングシステム
アメリカ 特許 第 11259045 号	画像符号化装置、画像復号装置、及びプログラム	2022. 2. 22	日本放送協会

## 人 事

## — 懲 戒 —

年月	発令事項	処分理由	備考
2022.1	出勤停止7日	就業規則違反	

## — 懲 戒 —

年月	発令事項	処分理由	備考
2022.2	停職1か月	就業規則違反	2名
	出勤停止14日	〃	
	譴責	〃	3名